

大阪樟蔭女子大学 創立 70 周年記念フォーラム
「今、なぜ「美」の感性・意識が求められるのか？」
～私の樟蔭美がこれからの時代を生きる軸になる～

◆日時：11 月 17 日（日） 13：30～16：00 ◆場所：大阪樟蔭女子大学 翔空館 10 階

大阪樟蔭女子大学は、11 月 17 日（日）に、新制大学設置認可 70 周年を記念して、フォーラム「今、なぜ「美」の感性・意識が求められるのか？」を開催いたします。

本件のポイント

- 人口減少超高齢社会、AI をはじめとする科学技術の進展などで変化していく社会において、求められる高等教育について考える。
- 学園のブランドコアである「樟蔭美」を考え行動することが「SDG s」の精神につながる。
- 学生・卒業生の社会への貢献を通して、樟蔭の教育を紹介。

■「建学の精神」に基づいた学びでこれからの社会に対応した美しい女性（ひと）を育成

大阪樟蔭女子大学の母体となる樟蔭学園は、1917 年創立以来 100 年の間、時代の変化に対応しうる「高い知性と豊かな情操を兼ね備えた社会に貢献できる女性の育成」を目指して、女子教育の発展に取り組んできました。その長い女子教育の歴史を礎として、大阪樟蔭女子大学は、1925 年設立の樟蔭女子専門学校を前身とし、1949 年に新制大学として創設され、女子の高等教育機関としてその一翼を担ってまいりました。そして、2017 年、本学の今後のあるべき姿として、2030 年までの大学グランドデザイン『美 Beautiful』を策定し、さまざまな社会の場において、知性美・情操美・品性美を兼ね備えた人間関係の要となる女性の育成に努めています。

■未来に向けてどう行動していくのか、在学生・卒業生とともに考え語り合うフォーラム

今回のフォーラムでは、社会の変化とともに「美」の感性・価値観が問われるなか、学園のブランドコア「樟蔭美」をどう意識してきたのか、未来に向けてどう行動していくのかについて考えていきます。

特別講演では、本学客員教授で元尼崎市長の白井 文（しらい あや）先生が、「私らしく、美しく」と題して、社会で貢献した本学卒業生の活躍を交えながら、変化していく社会のなかで自分のあるべき姿を見つけ、挑戦することの大切さをお話いただきます。また、企業でも関心が高まっている「SDG s」や「男女共同参画」にもついて考えていきます。

パネルディスカッションでは、「SDG s」を意識した活動やグローバルなボランティア活動など、様々な分野で社会に貢献している学生・卒業生の活動の紹介を通して、樟蔭の教育を地域の方々に紹介します

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

<本リリースに関するお問合せ先>

学校法人樟蔭学園 学園広報課（担当：梶田・井上）

TEL:06-6723-8152（直通）FAX:06-6723-8263 E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

【開催概要】

大阪樟蔭女子大学 創立 70 周年記念フォーラム

「今、なぜ「美」の感性・意識が求められるのか？～私の樟蔭美がこれからの時代を生きる軸になる～」

- 趣旨：学生および卒業生の姿をみていただき、歴史・伝統に裏付けされた「大阪樟蔭女子大学の学び」に共感していただく。その歴史と伝統とは「建学の精神」を源として、100 年続いているブランドのことである。そしてこれからの人生 100 年時代、「美」の感性・価値観が問われる時代予測にマッチするブランドコアである学園の「樟蔭美」、大学のグランドデザイン『美 Beautiful2030～美を通して社会に貢献する～』の基本概念に則った「樟蔭の教育」を紹介します。

■日時：11 月 17 日（日） 13：30～16：00

■場所：大阪樟蔭女子大学 翔空館 10 階 （東大阪市菱屋西 4-2-26）

■定員：200 名 ■受講料：無料 ■対象：高校生・大学生・社会人

■主催：大阪樟蔭女子大学 ■後援：関西 SDGs プラットフォーム

■プログラム

第 1 部 基調講演 北尾 悟 学長

特別講演 白井 文 客員教授 テーマ：「私らしく、美しく」

プロフィール：2002 年 12 月、全国最年少の女性市長（当時）となる尼崎市長に就任。

現在は、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団業務執行理事を務めるほか、4 社の社外取締役を務める

**第 2 部 パネルセッション 「学びを通して培われる樟蔭美とは？」**

パネリスト：・国文学科 3 年次生

生協委員として社会的課題班を立ち上げ、健康美人、リサイクル容器などの取り組みを通して、学生含めて多くの人に SDGs への意識を高める活動を行う。

・国際英語学科 3 年次生

語学研修を経験し、6 月に開催された G20 の通訳ボランティアに参加。さらに、タイでの日本語教育実習を通して、グローバルの視野を広げる。

・卒業生 （2005 年 3 月児童学科卒業）

学科の学びを通して幼児教育の免許を取得。卒業後、家業の種苗会社を継ぎながら野菜ソムリエの資格も取得。学科の学びを活かしながら、地域の要として、地元の幼稚園や保育所で食育活動など行っている。

・白井 文客員教授 / ・北尾 悟学長 / ・コーディネーター：白川 哲郎副学長

ポスターセッション（予定）

・イキ×ラボ・チャレンジプロジェクト「キャンドルナイト」

西梅田で開催された『1000000 人のキャンドルナイト winter』に作品展示。

・イキ×ラボ・チャレンジプロジェクト「グリムプロジェクト」

大学と包括連携協定を結んでいる和歌山県かつらぎ町より委託事業として活動を実施。会場の保健福祉センターで、こどもたちに向けて手遊びや大型絵本の読み聞かせなどを行った。

・SDGs（NPO 法人で Gochiso を広める活動）

Gochiso というアプリから飲食店を利用すると、食事代の 10～20%が貧困をサポートする団体に寄付されるという活動に携わる。

・SDGs（生協委員）

生協委員の社会的課題班として、SDGs に取り組む。

・留学、G20 通訳ボランティア、タイでの日本語教育実習

留学をきっかけに G20 通訳ボランティアや日本語教育実習など様々なことに挑戦。

・「ラグビーをテーマにしたドレス制作」の展示

ラグビー W 杯の開催に合わせて、化粧ファッション学科と東大阪市文化創造館とのコラボ企画のひとつとして制作されたドレスが東大阪市文化創造館に展示された。

・ラグビーワールドカップ 2019 ファンゾーン（天王寺区・てんしば）で東大阪市の都市魅力発信ブースの運営

ラグビー W 杯開催期間中、学生が「モノづくりのまち」「ラグビーのまち」である東大阪の魅力を PR するイベントに携わった。「モノづくりのまち」にちなみ、ネジを使った競技も用意して来場者を喜ばせた。

・トビタテ！留学ジャパンで留学

「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～」の第 9 期生（多様性人材コース）に合格し、日本学生支援機構より選出され、語学学校に通いながら特殊メイクについて学んだ。

<本リリースに関するお問合せ先>

学校法人樟蔭学園 学園広報課（担当：梶田・井上）

TEL:06-6723-8152（直通）FAX:06-6723-8263 E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp

今、なぜ「美」の感性・意識が求められるのか？

～私の“樟蔭美”がこれからの時代を生きる軸になる～

「建学の精神」から引き継がれてきた“樟蔭美”。私たちが「美」をどう意識して行動してきたのか。私たちだからこそ未来に向けて何ができるのか。共に考え語り合うフォーラムです。

樟蔭在学中の中高生および保護者の皆様、大学生、卒業生はもちろん、名前は知っていても、歴史も含めて樟蔭がどんな学園かをまだご存知でない方、また男女共同参画やSDGsなどに関心のある方など、幅広い皆様の参加をお待ちしております。

〈日時〉 2019(令和元)年 11月17日(日)

13:30～16:00 (13:00開場)

〈会場〉 大阪樟蔭女子大学 翔空館10F

〈プログラム〉

第一部 基調講演 学長 北尾 悟
特別講演 「私らしく、美しく」
客員教授 白井 文

第二部 パネルセッション
「学びを通して培われる樟蔭美とは？」
(パネリスト) 在学生 卒業生
白井 文
北尾 悟
(コーディネーター) 白川哲郎



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



“樟蔭美”を考え行動することはSDGsの精神につながります。

【主催】 大阪樟蔭女子大学

【後援】 関西SDGsプラットフォーム



講師



白井 文 客員教授

全日空で客室乗務員として11年勤務後、人材育成会社起業
 尼崎市議会議員（2期8年）、尼崎市長（2期8年）
 現在、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団業務執行理事、ペガサスミシン製造(株)取締役、三洋化成工業(株)取締役、ブラザー工業(株)取締役、東洋アルミニウム(株)取締役

お申込み方法



HPからお申込み

本学HPにアクセスし、公開講演会ページの申込フォームに必要事項をご入力の上、送信して下さい。



【HP】<https://www.osaka-shoin.ac.jp/univ/beautiful>

締切

11/10日

定員

先着200名



Dear Women of Shoin ～凛として、輝く女性へ

1949年、大阪樟蔭女子大学は、新制大学としての歩みを始めました。

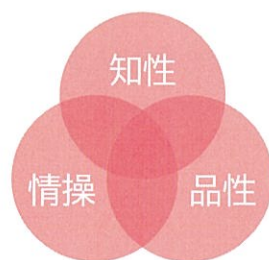
しかしながら、その女子高等教育機関としての歩みは、

戦前の樟蔭女子専門学校に始まります。

樟蔭女専が初めて入学生を迎えた1926年、
 年号は大正から昭和へと変わりました。

以来、昭和・平成と、いつの時代においても、
 本学が志したのは、時代の変化に対応できる
 女性の育成。2019年、令和の時代が始まる
 この時に、新たな一歩を踏み出します。

“美 Beautiful!”



3つの美(知性美・情操美・品性美)

3つの美(知性美・情操美・品性美)
 を重視した教育や研究を展開し、
 建学の精神に基づいた学びで
 これからの社会に対応した
 美しい女性の育成を実現します。

交通・アクセス

Train Route Map



- 近鉄奈良線「河内小阪駅」下車 西へ徒歩4分(300m)
- JRおおさか東線「JR河内永和駅」下車 東へ徒歩5分(400m)

Campus Map



※駐車スペースがございませんので、お車でのご来場はお控えください。

お問い合わせ



大阪樟蔭女子大学
 OSAKA SHOIN WOMEN'S UNIVERSITY

■大阪樟蔭女子大学 企画課
 〒577-8550 大阪府東大阪市菱屋西4-2-26
 TEL:06-6723-8265